

第1回 新城市総合計画審議会会議録

日 時：令和6年9月19日（木） 18時00分から19時00分まで

場 所：新城市役所 本庁舎3階 政策会議室

出席者：委員7名（1名欠席） 事務局5名

次第

- 1 委嘱状の交付
- 2 市長あいさつ
- 3 審議会委員の紹介
- 4 会長及び副会長の選出
- 5 諮問
- 6 協議事項
 - (1) 新城市附属機関が開催する会議の公開及び会議録の公表に関する要綱について
 - (2) 第2次新城市総合計画の進捗管理について
- 7 事務連絡

【審議会内容】

- 1 委嘱状の交付
副市長（市長代理）から委嘱状の交付
委員を代表し、夏目委員受領
- 2 市長あいさつ（市長公務により欠席のため代理で副市長あいさつ）
- 3 審議会委員の紹介
委員の自己紹介
事務局職員の紹介
- 4 会長及び副会長の選任
会 長 社会福祉法人新城市社会福祉協議会 前澤委員を選任
副会長 若者議会連盟 峯田委員を選任
- 5 諮問
副市長（市長代理）から会長へ諮問書を渡す。
諮問事項：第2次新城市総合計画中期基本計画の進捗管理に関する事項
答申を希望する時期：令和7年2月
- 6 協議事項
 - (1) 新城市附属機関が開催する会議の公開及び会議録の公表に関する要綱について

(事務局説明)

審議会は公開することで承認

(2) 第2次新城市総合計画の進捗管理について

(事務局説明)

- ①令和5年度の審議会と答申内容の振り返り
- ②第2次総合計画中期基本計画の54施策と関連する事業
- ③審議会に進捗管理する関連事業

(委員より意見・質疑)

- ▶ 事務事業数650事業の評価をとりまとめるとかなりの事務量になるが、企画調整課が行っているのか。

(事務局回答)

事業数は年度によって変動があるので必ずしも一定ではない。中には事務費のみを計上した事業も含まれている。とりまとめは企画調整課が担当している。評価を行う担当課にも事務負担がかかっている。

- ▶ 令和5年度の答申の内容で「評価該当年度において目標達成ができていなくても、最終目標の達成に向けて着実に推進していることが市民にわかる評価方法を検討されたい」とあるが、今後進捗管理を行っていく様式にその内容は含まれるか。

(事務局回答)

資料5「施策シート」の成果(活動)指標の項目に「次年度以降及び令和8年度の目標達成に向けての改善点や取組みについて」を記述することによって市民にわかりやすく伝わるような様式としている。

- ▶ 資料5「施策シート」の関連事業の方向性区分に「廃止」とあるが事業を「廃止」することもあるのか。

(事務局回答)

関連事業の方向性区分はプルダウンで選択できるようになっており、「廃止」も含まれている。事業の廃止については、実施した効果が現れていないものや市民ニーズの変化など、様々な要因から可能性があるため、選択肢として含めている。

- ▶ 審議会に進捗管理する施策・事業は、54施策全てになるのか。

(事務局回答)

本年度、初めての試みであり、事業の分量があるため、委員の職務上関わりがある分野や関心がある分野などに絞って進めることを提案したい。(次回の審議会までに施策シートをとりまとめ事前に資

料提供することに決まった。)

7 事務連絡

第2回審議会の日程について

上記を第1回新城市総合計画審議会の会議録として確認した。

署名

署名